



運動動会に向けて

連休が明けました。入学・進級して1ヶ月間で身に付けてきた学習習慣や生活習慣を生かしながら、運動会に向けての準備が進みます。

個人で出場する種目や、学年で出場する集団演技の練習も本格化しています。高学年は係活動も担い、行事を通じて責任を持って役割を果たしたり、仲間のために力を発揮したりすることができる機会となります。どんな場面でも「全力」を出すことのできる人になることを楽しみにしています。



あいさつ・安全



新1年生の保護者の皆様には、毎日、登下校時にご協力いただきありがとうございます。特に下校時は、雨の日も多くて大変な中、多くの学校安全ボランティアの方にも支えていただき、子どもたちも随分慣れてたくましくなっています。生活委員会による挨拶運動も行われており、活気のある朝が迎えられています。正門前の交通量の多さと歩車分離（車は北側、歩行者は正門側入口を利用）の課題があるため、引き続き、徒歩での通学（怪我等の特別事情による送迎車は、誘導しますので遠慮なくお申し出ください）と陸橋利用及び、商業施設の駐車場を使わない等のご協力をお願いします。

1年生をむかえる会

4月30日（木）に、全校で新1年生を歓迎する会が開催されました。1年生に「早く学校に慣れて欲しい」「楽しんで欲しい」という上級生の思いで、ゲームやクイズ形式で麻里布小のキャラクターや学校生活のことを紹介しました。上級生が事前に作って準備した、王冠やコマ、しおりのプレゼント等もありました。このような活動を通して「人を喜ばせることの喜びや満足感」を感じられるのも貴重な体験です。「まりふPRIDE（プライド）」を持つことにつながっていく瞬間でもありました。



😊学校安全ボランティア会議😊



年度初めの学校安全ボランティア会議を開催しました。年間を通じて多くの方に登下校の見守りにご協力いただいています。感謝の気持ちをお伝えするとともに、登下校のルートや人数を確認し、年度当初の1年生の下校に、毎日付き添っていただいています。

すべての生活の基盤となる安全の確保（にこにこ）にご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

シリーズ～どうする・どうしてる？こどものケイタイ～

保護者の方から子どもの携帯電話の持たせ方について相談を受けることがあります。「安全や友達との関係づくりのために、携帯電話を持たせようかと思うけど、危険な目にあっているという話も身近で聞く。どうすればよいのでしょうか？」といった相談です。悩ましい話です。考えてみると、自転車を買って与える時はどうでしょう。足の届かない自転車を買う親はいません。

大切なポイントは2つです。①わが子に何かを買って与える時は、それを使いこなすことができるようなモノを買う。②使いこなす力をつけていくには制限(約束事)が必要。 便利さの裏側にある危険を知らないままに無制限に買って与えてしまう事は、足の届かない自転車と同じで、我が子を大変危険な目に合わせることに繋がります。持たせるなどというわけではありません。タイミングと上の2つが大切なのです。（次回は「ケイタイのいじめ」について）

